

# ホテイアツモリ (ホテイアツモリソウ) ラン科

Cypripedium macranthos Sw. var. macranthos

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

絶滅危惧 I A類

## 選定理由

白山の亜高山帯高茎草原に生育する、きわめて稀産の植物である。(現況:RO)

## 形態

葉は3~5枚あって長楕円形。花は紅紫色である。近縁種はアツモリソウ var. spciosum (Rolfe) Koidz. であるが、本種の方が花色は濃く、アツモリソウは淡紅色である。また、本種の方は唇弁の形がやや丸いとされる。

## 国内分布

本州中部地方亜高山帯だけに分布。近縁種のアツモリソウは北海道、本州、四国に分布、さらに南千島、アジア東北部からヨーロッパ東部までの広く分布する。

## 県内分布

白山高地区。

## 生態など

地生の多年生草本。

## 生育環境

本種は亜高山帯の高茎草原のみに生育する。近縁種のアツモリソウが山地の草原や疎林の林床に生育するのは異なる。

## 危険要因

園芸採取、産地局限。

## 特記事項

近縁種のアツモリソウは本県には分布しない。



白井伸和・2007年7月4日・白山

分布図はありません。